

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（島根2号機 設計及び工事計画）【44】

2. 日時：令和3年12月22日 10時00分～12時10分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室（TV会議システムを利用）

4. 出席者（※・・・TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

植木主任安全審査官、千明主任安全審査官、服部(正)主任安全審査官、三浦主任安全審査官、宇田川安全審査官、大野安全審査専門職、服部(靖)安全審査専門職、

事業者：

中国電力株式会社

電源事業本部 部長（電源土木） 他25名※

北海道電力株式会社

泊発電所 保全計画課 担当 他1名※

中部電力株式会社

原子力本部 原子力部 設備設計グループ 担当 他1名※

電源開発株式会社

設備技術室 課長代理 他1名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 配付資料

・なし

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁のハツリです。
0:00:03	ただいまから島根 2 号機、設工認の、
0:00:07	ヒアリングを開始いたします。
0:00:10	本日の議題は、耐津波設計の基本方針と、波及的影響の基本方針になります。
0:00:17	まず最初に、耐津波設計の基本方針から行います。
0:00:21	それでは資料の確認をお願いします。どうぞ。
0:00:27	中国電力のケンズメです。それでは資料の確認をいたします。まず、NS2 基配本 006、基本設計方針でございますが、こちら 2021 年 11 月 18 に提示するものとなります。
0:00:40	以降の資料は 2021 年 11 月 30 日に提出したものとなります。
0:00:45	続きましての資料は、NSにハイフォンほか、
0:00:50	iPhone012 階 01。
0:00:53	NS2.1、アイホン 004 回ゼロイチ。
0:00:58	NS2、iPhone. 1、アイホン 004 カッコ日会ゼロイチNS2。
0:01:06	ー018、iPhone02 対 01 以上でございます。
0:01:13	規制庁の服部です。
0:01:15	資料の確認ができましたので、それでは事実確認の方を始めたいと思います。
0:01:22	まず私の方から事実確認を行います。
0:01:42	NS2.1004 カッコ比の資料をお願いします。
0:01:48	88 ページをお願いします。
0:01:53	Cポツのところの最後のところで、
0:01:55	受けがたいものであることを確認するとありますが、
0:01:59	これはどのような意味かを説明してください。
0:02:03	私の方からは、受けないものでないかなというふうな、
0:02:09	確認をしたいと思います。いかがでしょうかどうぞ。
0:02:31	中国電力の林です。はい。ただいまのご指摘についてなんですけどはいこちらの記載をちょっと一般論として記載させていただいたものになります。ただ、当社のこちら外郭防護 2 の最後の対策のところなんですけど、排水設備は設置するもの。
0:02:46	ではないことはないという結論になっておりますけどここはちょっと一般論として、こういった記載をしていただいております。以上です。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:53	はい。規制庁の服部です。わかりました。選考も受けたものになっていますので、
0:02:59	承知をいたしました。
0:03:01	それでは 91 ページの方をお願いします。
0:03:14	もうこれ前回確認したかもしれないんですが、
0:03:18	許容する許容漏水量の漏水が発生することを考慮し、
0:03:25	発生する漏水量の算出を行うとありますが、
0:03:30	この許容漏水量、
0:03:35	というのは、
0:03:40	何が何に対して提供する漏水量なのか、説明してくださいどうぞ。
0:03:48	中国電力の林です。こちらの許容漏水量という言葉ですね取水槽、床ドレン逆止弁の橋梁水量となります。床ドレン逆止弁につきましては逆止逆流を防止するための逆止弁ですけど、一応許容漏水量というものが設定されておりました。はい。それ、
0:04:08	実際試験では井戸ロスが確認されなかったんですけども、こちらの評価におきましては今日漏水量の漏えいがHがドレン逆止弁から発生するとして、この額を売りの評価を行っております。以上です。
0:04:23	中国電力の長田で少し補足させていただきます。
0:04:27	比較表の 87 ページ。
0:04:29	の一番下のところで前回同じ同様の趣旨のご質問いただいておりますので、こちらの 87 ページの下にありますのも、
0:04:39	逆止弁の許容漏水量ですのでそこと合わせて、はい。
0:04:44	記載を明確化してご説明させていただきたいと。
0:04:48	以上です。
0:04:51	はい。規制庁の服部です。はい。前回その点については明確化していただきたいという旨をお伝えしましたので、
0:04:57	今日の説明では許容漏水量というのは、メーカーが設定している、今日漏水量があって、
0:05:08	それ一を、炉その漏水量が発生するものと想定して
0:05:15	影響評価を行うという理解でよろしかったでしょうかどうぞ。
0:05:21	中国電力の林ですご認識の通りでございます。以上です。
0:05:26	規制庁の服部です。
0:05:28	94 ページをお願いします。
0:05:33	この口のところの、
0:05:35	上から、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:37	1234 行目。
0:05:39	以降なんですけれども、
0:05:42	ここの評価というのは、
0:05:45	海水ポンプエリアの漏水に対して、
0:05:49	循環水ポンプエリアにし、流入する漏水。
0:05:54	これに対する評価。
0:05:56	というふうに呼んでいます。
0:05:59	そこで、
0:06:01	ここについては、
0:06:07	海水ポンプエリアの漏水が、
0:06:11	循環水ポンプエリアへ流出することを、
0:06:15	に対して、循環水ポンプエリアにある。
0:06:19	機器配管。
0:06:22	この影響評価を行ってる。
0:06:25	ということが、もう少し明確になるように、
0:06:29	記載できないかを確認したいと思います。
0:06:32	例えば、
0:06:35	4 行目の、
0:06:39	設定するが、の後に、
0:06:42	海水ポンプエリアの漏水の排水、循環水ポンプエリアの流出に対してどうのこうのとか、少しこの、
0:06:53	監視ポンプエリアの漏水であることと、それが循環水ポンプエリアに行くということが明確になるような記載をもうちょっと補足できないかという点について確認したいと思います。
0:07:05	いかがお考えでしょうかどうぞ。
0:07:10	中部電力の林です。衛藤は、先ほどのご指摘の通りで、今ちょっとはしごというかは、何がっていうところと、どこへっていうのをちょっと抜けていると思いますので、先ほどのご指摘を踏まえた上では、修文の方考えさせていただきたいと思います。以上です。
0:07:25	規制庁の服部ですはいわかりました 104 ページをお願いします。
0:07:30	104 ページというか 103 ページなんですけれども。
0:07:33	130 ページの最後からのなお、
0:07:37	の文章なんですけど、
0:07:40	これは詳細な評価については、
0:07:46	添付資料の 6-1-1-9。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:07:50	に示されてるというふうにも考えてよろしいでしょうか。どうぞ。
0:08:09	中国電力の林です。先ほどのご指摘補足説明資料の方で詳細に説明するといった趣旨だと理解して、しております。はい。その通りこちらの記載につきましては補足説明資料の方で1号、
0:08:21	井上土肥氏が2号機側に影響がないってことで進めさせていただきます。こちらにつきましては、次回以降、説明資料で発生させていただきたいと考えております。以上です。
0:08:36	規制庁の服部です。はい。
0:08:39	わかりました。
0:08:40	少し確認なんですけれども、
0:08:52	ここの記載の詳細な説明が、
0:08:56	補足資料が
0:09:00	補足資料にあるよということが、
0:09:04	何かわかるような、
0:09:07	記載。
0:09:09	できないかなあとちょっと考えてるんですけども。
0:09:13	この点についていかがでしょうかどうも。
0:09:22	中国電力の長田です。
0:09:26	はい御説明資料の中です。今補足説明資料、前回、11月30日を出したものの表紙、
0:09:35	2ページ目のところをご覧くださいませでしょうか。
0:09:40	方は、
0:09:42	この018-0犬飼01の補足説明資料の2ページ目、5ポツ。
0:09:49	今回まだお出しできてませんが、5ポツ5のところ、2号機と隣接する地方期からの、
0:09:58	津波浸水内部溢水の発生影響についてという資料でご説明予定です。
0:10:03	先ほどのご指摘は
0:10:07	はい。わかりやすさというか、
0:10:09	点あると思うんですが
0:10:13	添付の説明書の方から補足説明資料を直接呼び込んでいる例があまり。
0:10:19	ちょっと。
0:10:20	他に例がないと思いましたがはい。
0:10:24	補足説明資料の方で今は先ほど表紙のところ、こういう資料をお出しするというので今は、はいご説明させていただきたいと考えております。以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:37	はい。規制庁の服部です。おっしゃる通り確かにその通りだと思いますので、わかりました。この記載はでは補足説明資料の 5 通のところの 5.5 章、ここに書いてあるということで、
0:10:51	理解をしましたので、確認をしたということでわかりました。
0:10:57	それでよろしいでしょうかどうぞ。
0:11:04	はい。我々としてもそのような、はい。清をさせていただいております。以上です。
0:11:11	100 規制庁の服部です。115 ページお願いします。
0:11:17	F、F括弧Fのところなんですけれども。
0:11:21	許可の時では、
0:11:23	地表面に地下水を設定し、
0:11:26	というような条件があったと思うんですが、
0:11:30	その条件はどこかに書いてあるんでしょうか。どうぞ。
0:11:44	中国電力の林です。少々お待ちください。
0:12:33	いたします中国電力の長田です。
0:12:36	比較表の 128 ページをご覧ください。
0:12:42	はい。ここにも評価内容のところだと思うんですけどFのところ、
0:12:50	第 2 段落目のところに、地下水低下設備の停止。
0:12:56	により、建物周辺の水が周辺の地下水まで上昇することを想定し、
0:13:01	という。はい。ここに記載をさせていただいております。以上です。
0:13:07	規制庁の服部です。確認しました。
0:13:09	118 ページをお願いします。
0:13:13	13 の 28 人、重大事故対処施設の津波を起こし設備を内包する建物深くの図がありますが、
0:13:24	DB施設に関する図はどこかにあるんでしょうかどうぞ。
0:13:37	中国電力の林です。こちらの図の方で隣接、
0:13:42	Ss施設の浸水個人は早めに来てるんですけどちょっとタイトルがちょっとはい、えっと、
0:13:48	ちょっとタイトルはちょっと不適切なんでそこは一応修正させていただきたいと思っております。以上です。
0:13:54	規制庁の服部です。わかりました。必要に応じて規制 2 課の方お願いします。
0:13:59	123 ページをお願いします。
0:14:03	ここに溢水量。
0:14:06	がいろいろと出てるんですけれども。
0:14:09	この計算過程というのは、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:14	どこかに書いてあるんでしょうか。例えば、石井の方を、旧許可の時は、
0:14:20	学情の資料を持ってきて、
0:14:23	書いていたという記憶があるんですが、
0:14:26	設工認の場合はどこかに書いてあるのか、それともそちらの情報の方に書いてあるのか説明してください。どうぞ。
0:15:02	中国電力の長田です。123 ページ辺りの溢水量。
0:15:08	につきましてははいちょっと溢水の方にもある。
0:15:11	兎角つもりでおりますが
0:15:13	前回許可から、ここ内容が変わってるところもございますので、
0:15:20	この辺の下からの変更点の説明に合わせて、
0:15:24	はい。もうちょっと詳しく説明をさせていただこうと思っております。以上です。
0:15:30	規制庁の服部です。1 点確認なんですけど。
0:15:33	ここにある秒数とか、基数と、
0:15:37	継ぎ手の基数とかを、
0:15:42	があれば、この数量って、
0:15:46	出てくる。
0:15:48	ここの記載だけで導き出せるという理解でよろしいですか。どうぞ。
0:15:55	中国電力の林です。はい。こちらに記載しておりますGで国産の溢水量を算出できるようにはしてございます。ただすいません先ほど申し上げた通り計算式がちょっとかけてないところもございますので
0:16:07	評価からの変更点の資料の中でちょっと説明させていただきたいと考えております。以上です。
0:16:13	成長のハツリですはいわかりました。
0:16:16	132 ページをお願いします。
0:16:23	まず一つ目ですが、
0:16:25	内閣 5 号としての、あ、ごめんなさい。上から 3 行目ですね。
0:16:31	132 ページ上から 3 行目です。
0:16:34	内郭防護としての浸水防止設備。
0:16:38	というのは、
0:16:40	何を示してるんでしょうかどうぞ。
0:16:56	中国電力の林です。はい。こちらの外郭防護としての浸水防止設備というのはですね 1 ページ目に 131 ページ。
0:17:04	に記載しております、131 ページの(4)の上から 3 行目のところですね、防水引き印扉床ドレン逆止弁及び隔離弁。
0:17:15	あとバウンダリ機能保持するポンプ及び配管が対象になります。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:23	はい。規制庁の服部ですわかりました。ということは、
0:17:28	除じん機エリア防水堰とかは除いてるテーマ浸水防護重点化範囲との境界における防水石が入っている。
0:17:36	というように理解し、解釈してくればよろしいでしょうかどうぞ。
0:17:42	中国電力の林です。少し説明が不足しており申し訳ありませんちょ、そのような解釈でやはりご認識あり、あっております以上です。
0:17:51	規制庁の服部です。それでそれに対する、
0:17:55	内閣午後としての入力津波高さというのは何を意味してるんでしょうかどうぞ。
0:18:04	中国電力の林です。132 ページ目の 3 行目、4 行目からの記載等等というに 対するご指摘だと理解しております。まず貯水槽、
0:18:15	につきまして水素の基準津波 4 の入力波高さ。
0:18:20	当間仁木は 4.9 メートルに対して酸素流動を考慮した 5.6 メートルを設定して ございます。水槽につきましても同様に基準津波 4 の入力津波高さ 4.2 メー トルに対して散策する誘導を考慮した。
0:18:34	EL4.9 メートルを、投棄させていただいております。
0:18:38	タービン建物、復水器を設置する以前につきましてはこちらの津波が到達日 ですけど
0:18:44	地震時の低耐震クラスの配管等々の破損によって浸水が発生しておりますの でその浸水高さ 4.8 メートル。
0:18:53	と記載しております、それに対して
0:18:57	配当、逃亡製品等の高さのEL5.3 メートルを
0:19:03	はい、ここに置きさせていただいております。以上です。
0:19:08	市長の服部です。
0:19:10	上から 5 行目のEL4.9 とか、
0:19:16	EL4.26 行目のEL4.2 というのは、
0:19:21	海域活断層、
0:19:23	から想定される地震による津波の入力津波高さだと。
0:19:28	読み、読んだんですけれども。
0:19:31	ここは、
0:19:32	日本海桃園ブーに想定される地震による津波のを、
0:19:36	入力津波高さ、
0:19:38	を持ってこない理由というのを説明してください。どうぞ。
0:19:46	中国電力の林です。日本海等縁部に想定される地震ガザミにつきましては衛 藤、嶋根岸発電所から距離があることから、地震の影響がないものとしては、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:19:56	津波として設定してございまして、地震と重畳するのは江藤南野氏、石丸式と近い海域活断層からの津波を想定しており、ございます。以上です。
0:20:10	規制庁の服部です。
0:20:12	許可のときに、
0:20:14	地震による影響については、
0:20:18	日本海等縁部の津波が来襲するまでの間に、
0:20:25	必ずしも復旧できない可能性があるということも踏まえて、
0:20:31	日本海桃園ブーによる、
0:20:34	日本海桃園ブー
0:20:36	に想定される津波による地震の、地震による地震の津波に対しても、
0:20:43	地震による被害想定を考慮した上で評価するというような方針だったと思うんですけども。
0:20:52	ここはその方針等異なってる。
0:20:56	ような気がするんですが、それについてはいかがお考えでしょうかどうぞ。
0:21:13	中国電力の長田です。
0:21:16	藤。
0:21:18	はい。ここは内郭防護としてというところですので、
0:21:27	基準地震動Ssに対しては機能維持をしてそのあと、
0:21:33	日本海等への津波高さに対しては、
0:21:42	はい。はい。すいません。ちょっと、ちょっとすいません。もうちょっと整理しますしばらく
0:22:07	はい。中国電力の長田です。お待たせしましたはい。服部さんおっしゃられるのは、地震の後、
0:22:16	はい。
0:22:17	しばらくして、また、復旧が困難で隠したところに遠縁の津波を考えなきゃいけないんじゃないかというご指摘だと思います。はい。その説明を。
0:22:28	あの時もさせていただいてますのでちょっとこら辺の記載を、
0:22:32	はい。ちょっと
0:22:34	もう一度考えて、非常に適正化をさせていただきたいと思います。
0:22:39	以上です。
0:22:41	規制庁の服部です。
0:22:43	多分ニュアンスとしてはわかるんですけども、
0:22:49	例えば、宍道ダンス基準地震動Ssによって、低耐震クラスの配管が損傷したと。
0:22:58	それを復旧する前に日本海等縁部の津波が来るということを想定すると、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:04	例えば逆止弁、アート逆止弁、
0:23:09	じゃなくて後、
0:23:10	電動弁なんかはずっと閉めっ放しにしておかなければいけないですし、
0:23:21	いろいろな、何だろう、逆止弁とかも、日本海等縁部に想定される地震、津波に対しても絞らなきゃいけないので、
0:23:31	もう少しこの内郭防護の浸水防止設備に対する評価については、先ほど長田さんが言われたように、ちょっともう一度よく考えていただきたいと考えています。よろしいでしょうかどうぞ。
0:23:46	はい。中国電力の長田です。コメントのご趣旨理解しましたのははい。ちょっと整理をしてお説明させていただきます。以上です。
0:23:56	成長の把握です。わかりました。
0:24:01	下から 123567899 行目のところの、
0:24:07	閉止状態が維持されることを確認したという記載がありますが、
0:24:12	これに対するエビデンスはどこかに、
0:24:16	記載する予定か、もしくはもう記載してあるんなら、説明してください。どうぞ。
0:24:29	中国電力の林です。こちらの記載につきまして強度計算書の方で説明させていただきたいと考えておましてそちらの方では、実際の水圧試験の圧力等の説明をさせていただきたいと考えてございます。以上です。
0:24:43	はい、規制庁の服部です。わかりました。強度試験の方に、強度評価のところにあるってことですね。
0:24:51	町田さん。
0:24:56	中部電力の失礼しました。所長ちょっと訂正させていただきますと、こちらの循環水ポンプの出口弁と復水器出入口弁の方ですので補足説明資料の方でご説明させていただきます。ただ、こちらの、
0:25:09	ひとつ説明資料次回以降のヒアリング時に衛藤させていただくものに含まれてございます。以上です。
0:25:17	補足、補足説明資料というかですねそう、そうかなと思ったんですけどはい。わかりました。
0:25:23	次回以降に説明があるということで理解をしました。
0:25:27	引き続いて、
0:25:37	時間、
0:25:42	カバーし
0:25:44	少々お待ちください少し回っていただいてもよろしいでしょうか。どうぞ。
0:25:53	中国電力の林です。承知いたしました。規制庁の服部です。少しちょっと飛ばしますね

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:59	137 ページをお願いします。
0:26:04	下から 12345 行目のところで、非常におかしいポンプ及びす、推進ポンプ等という等がついてるんですけども。
0:26:12	島根の場合はそれ以降に、等が一切つかないんです。
0:26:16	潜航はすべて等がついてるんですけども。
0:26:19	この等はあるんでしょうかどうも。
0:26:36	中国電力の林です。はいこちらのちょっと伊田はいちよつと配布ような気持ち不要な範囲だと思いますんでちょっと確認しては適正化いたします。以上です。
0:26:45	規制庁の服部です。はいわかりました。
0:26:47	144 ページをお願いします。
0:26:54	とか、非常用海水ポンプの取水性に対する評価については、
0:26:58	許可時において、
0:27:00	警報の発令されない津波に対して取水性が確保されていることを、
0:27:07	示していると間理解してるんですけども、設工認においてはそれらのことはどこかに記載する予定はありますかどうか。
0:27:26	中国電力の林です。少々お待ちください。
0:28:19	あ、すいません中国電力のヨシツグでございます。少しご質問の趣旨を確認をさせていただけたらと思うんですが。
0:28:27	今言われたのは、
0:28:30	基準津波以外の津波による影響というのは、確か設置許可で少し文章を追記したような気がしておりますが、それを警報なし津波というような表現に今おっしゃられてます。それとも別の、
0:28:44	論点にそういった議論がありましたでしょうかどうぞ。
0:28:47	規制庁の服部です。今、吉尾さんがおっしゃられた、その基準津波以外の津波に対する評価について、
0:28:55	確かに取りまとめ資料の方に、
0:28:57	少し記載をいただいたと、記憶してるんですけども。
0:29:02	その記憶が間違っ。
0:29:05	言っていないければ、
0:29:07	設工認の方も、どこか、取りまとめ資料のあたりに、
0:29:12	何か一言同じようなことを書いているのではないかとということで確認をしています。どうぞ。
0:29:29	はい。中国電力のヨシツグでございます。設置許可のまとめ資料の方に、確かに記載させていただけておりますので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:36	今回の資料の中にもどこかに記載を検討させていただきたいと思います。以上でございます。
0:29:43	規制庁の服部です。はい、お願いします。
0:29:51	151 ページをお願いします。
0:29:54	上から 5 行目の、
0:29:57	発電所近辺における津波流速は最大でも 2.2 メートルパーセック程度であるというこの記載というのは、
0:30:05	これ正しいんでしょうかという確認です。
0:30:08	確か、発電所前面だと 5 メーターぐらいだったという記憶があるんですが、
0:30:13	説明お願いできますかどうぞ。
0:30:26	中国電力の長田です。もう一度ご指摘の箇所、151 ページとしては、
0:30:33	はい。ありがとうございました。少々お待ちください。はい。確認できます少々お待ちください。
0:31:13	中国電力田村です。
0:31:16	堀さんがおっしゃってる 5 メートルパーセックの記載もありますが、それは
0:31:24	岸壁のすぐそばでの、岸壁の影響を受けたところでの処理物の評価としての影響、
0:31:35	そうですね。はい。岸壁のそこでの流速です。ここは
0:31:41	全体の流向流速としての確認結果として 2.2 メーターパーセックとか記載しております以上です。
0:31:50	規制庁の服部です。この、
0:31:53	発電所近辺というのは、
0:31:56	日本何だ、その岸壁のサーバーは含まれない。
0:32:00	というイメージ。委員、2 回でよろしいですかどうぞ。
0:32:06	中国電力、田村です。そうですねはい。ここ、記載の趣旨は日本海等沿革津波に対して、津波が、
0:32:16	発電所の機械売り来襲して 110 分間に衛藤式前面にが到達して、その周りでは
0:32:24	2.2 メートルパーセックというその大きな全体のところ、
0:32:28	のお話を書かせていただいて、その局所的なところは除いたところで、特化させていただいております以上です。
0:32:40	はい。規制庁の服部です。私の方でも少し確認しますが、
0:32:44	これ許可と整合している記載と理解してよろしいですかどうぞ。
0:32:50	中国電力の林です。少々補足させていただきます。こちらの、いつ、流速 2.2 メートルでっていうんにつきましては

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:58	法律他におきましてのその処理物の調査範囲を設定する際に、地点を発電所周辺で定めてそのときの時刻歴を見て発電所方向に向かうミナミ方法。
0:33:11	の最大流速を
0:33:14	はい。衛藤。
0:33:16	修正したものになります。秦さんがおっしゃられた発電所沖合。
0:33:21	岸壁の部分の岸壁からはね返るような波とかは、発電所に向かう波ではない流速につきまして5メートルはFが衛藤。
0:33:31	確認されておりますが、こちらの評価につきましては発電所方向に向かう波の中から、最速のものを充実して漂流物の調査範囲を設定してございます。こちらの今、今回の説明資料には含まれてないんですけど時間漂流物の調査に掛かると、
0:33:47	補足説明資料を漂流物表の衝突荷重の方でお出しさせていただいてございまして、そちらの方で
0:33:55	はい詳細を説明させていただくほど考えてございます。以上です。
0:33:59	あとは、どうぞ。はい。衛藤。そちらの色記載につきましても企画課と整合してございますんではいその点につきましてはご説明させていただきます。以上です。
0:34:12	規制庁の服部ですはいわかりました言ってることは地点123Cのところの評価をしているということで、理解をしまして許可との整合がきちんと取れているということであれば、
0:34:24	それでもわかりました。ちょっと私の方でもそれは確認しておきます。
0:34:29	すいません後にもう2点場からお願いします。184ページをお願いします。
0:34:36	これ前も少し言ったと思うんですけども、括弧エのところの2行目の、
0:34:41	いきなり隔離システム多分海水系隔離システムというものが出てくるんですけど言葉が出てくるんですけども。
0:34:48	隔離システムに対する説明が、前段にナイトウ。
0:34:52	いきなりこの隔離システムが出てきてもう少しぴんとこないんですけども。
0:34:57	その確認システムというのは一体何で使っというのがどっかに書いてありますかどうかどうぞ。
0:35:10	中国電力の林です。184ページのスポーツ隔離弁の括弧の、
0:35:21	11行目をお願いします。
0:35:27	もうこちらのサービス開始日系の隔離システムの中にタグ海水系隔離システムは構成の電動弁、漏えい検知器、制御盤で構成される旨を記載していただいております。以上です。
0:35:49	ちょっと少しお待ちください。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:36:00	はい。規制庁の服部です。はい。
0:36:03	ここは荷重に対して、
0:36:05	法制審って書いてあるので少し微妙ですけども、確認システムも、
0:36:11	構成がどのようなものかというのは、ここ、それ、そういうふうに、
0:36:16	読んだということで、わかりますし、
0:36:23	あと、括弧B野見山君。はい。どうぞ。すみません。中国電力の林です。はい。こちらに記載させていただいていただいているんですけど服部さんのご指摘はご最もでございを考えてございますので、
0:36:36	この度、隔離システムの説明、どう定義してるかってのちょっと前段の方では記載して、ちょっと検討したいと思います。以上です。
0:36:45	規制庁の服部ですはい前段じゃなくても補足説明でもどこでもいいので、少し変えていただければと思います。
0:36:53	前段にあれば、それより出たかなと考えています。
0:36:58	それではBの逆止弁の方なんですけれども。
0:37:04	これはちょっと記載だけなんですけれども、上から 1237567 行目、逆止弁は十分な支持性能を有する屋外配管ダクトに設置して書いてあるんですけれども、
0:37:17	逆止弁は、
0:37:18	配管に設置するのであって、ダクトに設置するのではないかなと読んでしまったんですが、この点についてはいかがでしょうかどうぞ。
0:37:30	中国電力の林です。ちょっとは設置場所として記載させていただいて、るという記載になってございますのでちょっとはいちょっと正確じゃないと思いを考えますのでちょっと適正化の方いただきたいと思います。以上です。
0:37:46	規制庁発表です最後です。228 ページをお願いします。
0:37:50	これも先ほど能勢確認と一緒になんですけれども、入力津波高さを日本海東部から持ってきているここも持ってきていますので、
0:38:00	先ほどの
0:38:03	その 2 本か、ごめんなさい。
0:38:09	放水槽の入力津波高さ 4.2 メートルとか書いて、いろいろ書いてあるんですけどもこれらは海域活断層の入力波を持ってきましたので、日本海溝縁部、
0:38:19	による影響ではないかと。
0:38:23	というのをもう 1 回確認してください。よろしいでしょうかどうぞ。
0:38:29	中部電力の林です。先ほどのご指摘も踏まえてこちらの方もはい。記載の方ちょっと検討させていただきます。以上です。
0:38:37	この海域活断層の入力津波高さを使ってるところは結構ありますので、前回の説明でもありましたので、ちょっと全体見直してもらって、許可との、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:49	方針との整合が図れるような形で、ちょっともう1回全体的に見直しいただきたいと考えていますよろしいでしょうかどうぞ。
0:38:59	中国電力の林です。先日のヒアリングにおきましては、同じような説明をさせていただいてございますので、全体的にはい先ほどの床面コメントについては先に配膳台。
0:39:09	を通しては、整合とれるようにはい確認いたします
0:39:13	規制庁の服部です。はい。私からは以上です。
0:39:22	後半。
0:39:22	こういうふう、
0:39:37	規制庁のです。私から質問コメントを確認させてください。NS. 1 の 004 の解 01、比較表じゃない。説明書でお願いします。
0:39:53	9 ページで、(2)評価方法でポツ遡上班の地上部から到達流入の防止のところなんです、
0:40:01	2 段落目になお書きがあります。なお書きでこれ何をやりたいかがちょっと日本語として理解できなかったんですけど、
0:40:11	結局そのあとの評価の内容を見てやりたいことはわかったんですけど、ちょっとこの日本語をもう少しわかりやすくしていただきたいんですがいかがでしょうか。
0:40:23	ちょっと今、
0:40:25	どういうふうになったとか説明できますか。
0:40:46	特に参照する裕度というのがよくわからなかった。
0:40:55	中国電力の長田です。少々お待ちください。
0:41:24	中国電力の鹿島です。申し訳ありませんでした。こちらのところちょっと図を付けてですね、もう少しわかりよい説明をさせていただきたいと思いますので、適正化のほうを図らせていただきたいと思います。以上です。
0:41:38	わかりました。私の理解で、規制庁のです。私の理解では結局は、通常、ちなみの高潮が重畳する可能性は低いけれども、
0:41:50	低いから本当は考慮しないんだけど、念のため
0:41:55	高潮ハザードと津波が、
0:41:58	ちょうどした場合、の裕度を含んで、それ以上の裕度があるかどうかというのを設計上見ているっていうことは理解してますのでそれがわかるようにしていただければと思います。
0:42:11	次、110 分はい、承知いたしましたいらっしゃられた通りの議会ですので、図の方使ってですね丁寧に説明させていただきたいと思います。はい。お願いいたします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:22	規制庁の次が 11 ページなんですけど、これはちょっと文言だけなんですけど。
0:42:28	11 ページの上から 5 行目、123456 行目に、
0:42:35	おける、基準津波載ってあるんですけど、これ、基準津波でしたっけ。
0:42:43	この図の 3-3 が基準津波じゃないような気がしているんですけども。
0:43:01	あそこは基準津波そのものに基準津波がここに行ったときの時刻歴は欠ということですか。そういうこと。
0:43:09	はい。中国電力の鹿島です。今おっしゃられた通りでこちらの到達者区分時刻歴アキュートしてご説明しているものです。以上です。わかりました。
0:43:19	それで問題の図の 3-3 ですが、これなんかは形が見えないんですけど、印刷の問題ですかね。
0:43:32	中国電力の鹿島です。こちらですね。衛藤。
0:43:38	11.13 というところ、一部県の方に出てますけどこれ以上の、
0:43:44	その波が届いてませんので、この地点のみの記載というふうになっております。以上です。
0:43:57	普通はこれって何かは形があっては県の最高到達点がここですっていう。
0:44:02	ことになると思うんですけど。
0:44:05	それを 11.3 だけ示しているってということですか。この 190 何秒のところの、
0:44:12	そういう理解でしょうか。
0:44:16	中国電力織田です。こちらの 11.13 が出た地点のモデルグリッドの表工事まで、要は海底面の高さ、
0:44:27	までをへの配慮、江藤網掛けで示しておりますので、そのモデルグリッドが多い。10 メーターぐらいなんなので、その 10 メーターを超えるような高さの、はっきりだけは今、見えるような形になっております。以上です。
0:44:45	少々お待ちください。
0:45:18	傾聴SI理解しました。
0:45:22	杉%。
0:45:24	17 ページ、通しの 17 ページをお願いします。
0:45:36	許容津波高さが 11.3 でいうのが 0.7 になっていると思います。
0:45:43	それに対して参照する裕度 0.64 法律の余裕があるということなんですけども有効数字がちょっと図整合してなくてですね。
0:45:51	読み取れないんですけどこれ、0.7 幾つでしょうか。
0:45:57	わかりますか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:24	中国電力の林です。こちらの誘導につきましては切り捨てた値となっておりますので起立で0.7ですのでサード粒度0.6に対しても、余裕がある時させていただきます。以上です。
0:46:37	規制庁sわかりました。
0:46:39	ちょっとこの部分ぎりぎりなのでそれがわかるようにどっかちょっと記入しておいていただけるとありがたいですがいかがでしょうか。
0:46:57	中国電力の林です。承知しましたこちらちょっと灰色切りになってございますので背弧この値が起立値であることが明記するようにいたします。
0:47:08	規制庁ですありがとうございます。
0:47:11	次ですね。
0:47:17	ええ。
0:47:18	22ページをお願いします。
0:47:23	22ページ、13-11があるんですが、この放水接合層のちょっと機能をCT、説明していただけますでしょうか。
0:47:39	はい。中国電力のヨシツグでございます。
0:47:42	衛藤。
0:47:43	宇野さんの11の護岸の近くに、防波壁の近くにある放水接合層でございますけれども、この放水槽から放水接合層のところまで、
0:47:52	トンネル構造となっております。
0:47:55	この間に、空気を入ったり入らなかったりということで、ここで一旦大気開放いたしましてそのあと、
0:48:07	また、
0:48:08	放水接合相当りまして放水路を遂行の方の透水方針に向かうということで、設けているものでございます。以上でございます。
0:49:54	すいません。ちょっと今福電力、音声途切れください。
0:49:58	聞こえてなかったんです。すいませんちょっと中国電力のヨシツグでござい。ちょっと聞こえておりませんでした失礼いたしました。失礼しましたちょっとボタンをお知らせしました。36ページの、
0:50:11	上から1234567890。
0:50:17	10行目のところに、床ドレン逆止弁にはその止水にシール材等の漏水対策施すとともに、適宜日常点検パトロールを実施することが優位な漏水が発することは無いというのがあるんですが、
0:50:30	この逆止弁で通常、水はあまり来ないところだと思うので、日常点検はパトロールとかで異常が発見できるんでしょうか。
0:50:38	いかがでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:48	中国電力の長田です。はい。床ドレン逆止弁ですのではい。湯川。
0:50:53	新居漏水とか排水がなければ使わないですけど。はい。あとルーで、
0:51:02	衛藤。
0:51:03	外観点外観とか見れますので、はい。そういう観点で
0:51:09	記載を、
0:51:11	ください
0:51:15	わかりました外見外観点検ができるもので、外観点検で健全性を確認しているということで理解いたしました。
0:51:27	そうか。
0:51:29	はい。
0:51:30	登録。はい。すみません。中国電力の中出です。ここは日常点検とパトロール。
0:51:38	書いておりますけど。はい。
0:51:40	保守管理の方も、点、点検等やっていきますので、そういう観点からも、
0:51:47	健全性確保できると考えております。ちょっと補足させていただきます。以上です。中国電力田村です。すみません。ちょっと補足させてください。
0:51:57	床ドレン逆止弁は、
0:51:59	上から見えないことはないですけど見込みこったのでそんなに綺麗に見えるわけではないので、ないです。雨とかがちゃんと流れていることは、
0:52:09	通常のパトロール等で、
0:52:15	逆に確認できますけども、
0:52:17	シール性の確保とか分解点検とか、
0:52:22	その点検が担保になると思いますので、そこらを記載を適正化させていただきます以上です。
0:52:28	規制庁です。保守管理のプログラムに入れて、分解点検とかをすることということで理解しました。それであれば理解いたしました。はい。
0:52:40	次が、
0:52:45	44 ページなんですが、
0:52:51	この 2 ポツの方からの 2 ですね、2 ポツ 2、タービン補機海水系配管の損傷箇所からの漏えい量と系統保有水を考慮することなんです、
0:53:06	これは漏えい量はわかるんですよこれ、系統保有水量わけ。水量全量を、
0:53:13	漏れてる、漏えいするということを考慮することでしょうか。
0:53:25	はい。中国電力の永田です。
0:53:28	今おっしゃられていただいた通りです。
0:53:32	はい。系統の中にもともとある水も揚水量として、評価に加えます。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:42	わかりました保守的にそれ全部出て行っていった量を浸水量として評価するというで理解します。
0:53:52	あとちょっと二つで一つは 49 ページなんですが、
0:53:59	タービン建屋を図があるのですが、他の説明文中にですねタービン建屋をと、東とかタービン建屋西とかで説明しているのでこの図にもうちょっと東西という表記をちょっと入れてください。いかがでしょうか。
0:54:16	中国電力の林です。承知いたしました。こちらの方には多分建物は耐震Sクラスを直接じゃ、西東というのはいついしていただきたいと思えます以上です。
0:55:02	すいません中国電力のヨシツグでございます。ちょっと音声途切れているようなんですが、どうぞ、申し訳ありません失礼しました。
0:55:09	先ほど理科医師まして次 5、通しの 54 ページお願いします。
0:55:19	54 ページの表 3-15 で、注記があるんですが、この床勾配 0.075 メートルを考慮した場合というのがですね、ちょっとどのように考慮されているかいまいち理解できなかったのでもっと詳しく説明していただきたいんですが。
0:55:38	はい。中国電力の長田です。はい。床勾配が、
0:55:44	0.075 ございますので
0:55:47	※振っております。
0:55:50	最後のEL4.8 と書いた水のところですね、ここに、
0:55:55	溢水量というか面積を割ったものと計算しまして、
0:55:59	この、
0:56:00	4.8 が、0.075 が足し込まれた値になっております。以上です。
0:56:07	規制庁です。理解しました。
0:56:10	ちょっと考慮した値だとそれがわからなかったのでも少し記載を工夫してください。お願いします。
0:56:19	はい。ちょっとはい。わかりやすい記載を考えたいと思います。
0:56:25	はい。
0:56:43	私からは以上です。
0:56:48	規制庁のハツリです。
0:56:52	これで、対津波基本方針の方の事実確認を終わりますので、次、波及的影響のほうに移りたいと思います。
0:57:03	次回山内参与。
0:57:12	すいません、豊田ですけども。
0:57:14	えっと比較しようじゃない方ですね、10 ページ、通しの 10 ページなんですけれども。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:21	29 電力タムラですすいません。ちょっと1回入れてありますので少々お待ちいただけますでしょうか。すいません。まず津波があったので、すいません津波の続きでお願いします。ごめんなさい。
0:57:36	わかりました中国電力田村ですでは津波としてお聞きします。
0:57:41	はい。すいません。お願いいたします。比較表じゃない方の、本文の受投資の10ページの図の3-1なんですけれども、
0:57:53	長。
0:57:55	超過発生確率ということで縦軸が潮位で横軸が年になっているんですが、これは超過は確率ということでよろしいのか、ちょっと確認なんですけどちょっと、
0:58:06	他サイトでは比較表の15ページで、異なる、
0:58:11	タイプのグラフが示されていてちょっと念のため確認したいんですが。
0:58:16	よろしいでしょうか。
0:58:23	中国電力の鹿島です。こちらの方の超過発生確率ということで整理されたというふうに認識しております。
0:58:32	今おっしゃった、用語として適切かどうかという趣旨でございますでしょうかどうぞ。
0:58:38	確率としてどこに示され、例えば50%が50%超過確率というのはいかなるよう読み取ればよろしいのでしょうか。
0:58:52	中国電力の鹿島です。こちらですね、横軸の方が、片対数軸でね、確認発生確率ということになりますので、例えば100年のところも、
0:59:03	交差点を見てたの公募する点をもってですね、100年のを超える超過確率というふうに整理をしております。以上です。
0:59:14	すいません100年のを超える超過確率というのは、
0:59:22	すみませんその時の確立。
0:59:24	すいませんちょっとどう、どう見ればいいかわからないんですけれども。
0:59:38	すいません。比較表の15ページで、
0:59:42	輕輕ととうにで、縦軸は、はい。
0:59:48	グラフのタイプが違うんですけれども、ちょっと、ちょっと見方をちょっと詳しく説明いただけますでしょうか。
1:00:01	少々お待ちください。確認いたします。
1:00:22	中国電力の鹿島です。申し訳ございませんでした。確かに他サイトを縦軸超過確率として整理するところ、弊社の方ですね、
1:00:33	年と深さという形でグラフで表していますので、横軸の100年というのが10のマイナス2乗、10年というのが10のマイナス1乗というふうな形で読みかえてございます。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:48	はいわかりました。100 年が 10 のマイナス以上です。ちょっと
1:00:53	後で、
1:00:54	詳しく、ちょっと見て、
1:00:57	ささせていただきます。
1:00:58	続きまして、20、
1:01:01	6 ページをお願いします。26 ページの、
1:01:05	真ん中の図のA3 の 17、取水施設の断面図なんですけども。
1:01:12	こちらおそらく
1:01:14	ちょっと図が間違っているのではないかなということで、補機冷のポンプについては 1 号機長尺化してないと思うので、必要に応じて、記載の適正化をお願いしますでしょうか。
1:01:32	中国電力の林です。はい。ちょっと確認させていただいて適正化の方をしていただきます以上です。
1:01:37	はい。
1:01:38	はい。よろしくをお願いします。
1:01:40	それから 57 ページをお願いします。衛藤。
1:01:45	5 時 7 ページの下の図の 3-30 なんですけども、こちら、
1:01:50	ですね、上の図と対比して読みますと、これは東西断面が示されているのかなと。
1:01:59	ふうにも読めてしまうので、
1:02:01	これ実は南北断面について、示されているはずなので、
1:02:07	南北断面ということがあるように、キャプションなりに、追求を必要に応じてお願いしますでしょうか。
1:02:18	中国電力の早瀬佐治こちらはおっしゃる通り、南北断面でございますので、所長、そちらわかるようなはい、随時を検討させていただきたいと思います。以上です。
1:02:28	はい。あとそれとですね、この図なんですけども、左側の、
1:02:33	出っ張って床面のPepperというところなんですけどここ、エレベーション 2.0 であって、重要な情報ですので、セイキして、
1:02:43	追記を検討いただけますでしょうか。
1:02:49	中国電力の林です。はい承知しましたこちらの断面図の左側の床面のELの方は、追加していただきます。以上です。
1:02:58	はい。
1:03:00	あと細かい誤記し、
1:03:02	かもしれませんと比較表の 105 ページの、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:03:06	お願いします。真ん中の(エ)のところで、タービン建物復水器の設置エリアとありますけども、
1:03:14	もしかすると、復水器を設置するエリアのすぐが抜けているかもしれないので、必要に応じて、
1:03:21	地域を、
1:03:22	修正をお願いできますでしょうか。
1:03:28	はい。中国電力の長田です。スルーが抜けておりますので、追加させていただきます。
1:03:34	以上です。はい。あと最後ですけれども、比較表の 127 ページにおきまして、屋外タンクの破損ありますけれども、
1:03:44	江藤屋外タンクの破損だけではなくてスロッシングも、
1:03:48	あるはずなので、もしそうであれば必要に応じて、
1:03:53	わかるように、適正化いただけますでしょうか。
1:04:02	はい。中国電力の長田です。
1:04:05	はい。
1:04:07	スロッシングも当然考慮してやっております。
1:04:13	ちょっと記載として、そこも含めた記載。
1:04:17	をしたつもりですけどちょっとはい。
1:04:21	表現をちょっと検討させていただきたいと思います。以上です。はい。私からは以上です。
1:04:31	規制庁の服部です。
1:04:33	それでは
1:04:36	確定的影響の方に移りたいと思いますので、議会の方お願いします。準備ができたからお知らせください。どうぞ。
1:04:48	15 年率かしこまりました少々お待ちくださいます。
1:04:52	規制庁の服部です。準備がよろしければ、
1:04:56	資料の説明をお願いします。どうぞ。
1:05:01	はい。中国電力の村上です。本日の波及的影響に係る基本方針の資料としましては、NS他 021NS II . 2001-05、
1:05:12	NS. 2 ルール 1 の 05 の括弧費。
1:05:16	NSホ 023-03、以上 4 点、12 月 10 日提出済みのものになります。
1:05:23	よろしいでしょうか。
1:05:26	規制庁の服部です。はい確認できましたので事実確認の方を始めたいと思います。
1:05:32	演出方 023-03、補足説明資料の方で確認をします。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:39	13 ページをお願いします。
1:05:44	真ん中辺に、なお書きで、(2)及び(5)に示した、建物構築物においては、
1:05:52	Ssに対して必要な機能が維持されることについて、計算書を添付するとありますが、
1:06:00	(1)の、
1:06:02	エースクラスの設備で取得施設ですとか、(3)とか、(4)の重大事故対象施設。
1:06:10	については、計算書を添付しないというふうに理解してよろしいでしょうかどうぞ。
1:06:31	中国電力のクラムスです。
1:06:33	はい。今のご質問の箇所でございますけども、
1:06:38	なお括弧により括弧に示した建物構築物についてはということで、ちょっとトップ出しで書いてるような記載になってますが裏を返しますとそれ以外の耐震Sクラスに属する施設等はある意味、
1:06:50	当然、添付するということを書いていないということでございますので、すべて工認申請書に計算書を添付するということ考えております。以上です。
1:07:02	規制庁の服部です。
1:07:04	ここでなお書きで、徳田氏してる
1:07:08	理由がちょっとわからないので、
1:07:10	これだと、
1:07:12	逆に1とか、(3)は、
1:07:15	全部しないというふうにも読めてしまうので、
1:07:18	もう少し記載のほうを、
1:07:21	わかりやすくできますかどうぞ。
1:07:31	中国電力のクラムスです。
1:07:33	はいなお書きとしましては、先ほど申し上げました通り(1)の耐震Sクラスに属する施設そのもの、
1:07:41	等につきましてはある意味当然、
1:07:44	計算書を添付するということになりますけどもそれらの間接支持構造物についても、耐震計算書をお示しするところをなお書きで記載させていただいたものになっております。
1:07:56	ただご指摘の通り、このなお書き、
1:08:00	そのままダイレクトに読みますと、裏を返せば括弧1とかは添付しないのかというふうにも読める記載にはなっておりますので、記載については見直しを検討させていただければと思います。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:08:12	規制庁の服部です。はい。わかりました。
1:08:16	直ってついてるところがちょっと気になるのかなという気もしますので、今の説明の内容がもう少しわかりやすくなればということでもっと北井の方を検討していただきたいと思いますのでよろしくお願いします。
1:08:30	136 ページをお願いします。
1:08:33	中国電力田村です今の件ですけども、
1:08:37	上位クラスでこれは旧営業の審査資料ですので、ここに直とか言ってるから、何かいろんな疑義が生じるんですけども当然、
1:08:48	Sクラスの間接支持構造物は、
1:08:51	工認計算書の添付するというのもう当然のことで、ですので、
1:08:56	何かここであえて書く内容でもないの、削除をするのは一番適正化になるかなと考えておりますが、
1:09:05	おります。いかがでしょうか。以上です。
1:09:08	はい。規制庁の服部です。
1:09:11	ということは 1 から 5 まで全部計算書を添付ということなんですよ。どうぞ。
1:09:20	はい中国電力田村です。1 から 5 まで添付いたします。
1:09:25	はい。それであれば削除でも、
1:09:29	私はいいと思いますのでもう少し中国電力の方で検討していただいて、どうしても、何かこう、
1:09:36	言いたいことがあって書いてあるのであれば、記載のほう適正化していただきたいですし、全部 1 から 5 まで全部添付するのであればあえてなお書きで特大する必要もないかなと思いますので、
1:09:46	そのデイズ検討していただきたいと考えていますがいかがでしょうか。どうぞ。
1:09:52	はい、中国電力田村です。当社で検討の上記載を適正化いたします以上です。
1:09:59	市長の服部です。
1:10:01	136 ページをお願いします。
1:10:06	真ん中の辺に、所小ところで、従って、
1:10:11	液状化による影響のうち、ソクホウ流動については、
1:10:15	地表面が傾斜していないことから、
1:10:18	影響を及ぼさないという記載がありますが、
1:10:22	ソクホウ流動については、
1:10:25	岩盤、下の方の岩盤が傾斜していても、
1:10:30	生じるので、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:32	地表面が傾斜していないからといって、
1:10:37	ソクホウ流動による影響を及ぼさない。
1:10:40	という評価は、
1:10:42	にはならないのかなという。
1:10:46	ふうに解釈をしています。
1:10:50	あと、例えば、阪神淡路大震災の時の神戸港の護岸なんかは、
1:10:55	おそらく地表面が傾斜していなくても、
1:10:58	ソクホウ流動による影響を受けていますのと記憶していますので、
1:11:03	地表面に傾斜がなければ、
1:11:06	ソクホウ流動による影響がない。
1:11:09	と言い切れるのかという点を含めて、中国電力の考えを説明してください。どうぞ。
1:11:21	はい。中国電力のヨシツグでございます。
1:11:23	今おっしゃられたことを理解いたしました。記載については中身を確認をさせていただいて適正化させていただきたいと思えます。
1:11:33	基本的には 15 メーター番の岩盤がですね、概ね、
1:11:38	同等のレベルにあるというのは、すいません、前提として少し地表面の傾斜。
1:11:44	等によって、特に森野三森ではないんですけど少し段差がついているような、
1:11:51	傾斜がついているようなところというところが大きな影響があるという趣旨で少し記載をさせていただいておりますので、
1:11:58	少し記載のほうを適正化させていただきます。以上です。
1:12:03	はい。規制庁の服部です。それは許可の時に確認をしているので、わかっているんですけども、ここだけを見ると、その前提がわからないので、
1:12:15	もう少し丁寧に書いていただければと思います。よろしいでしょうかどうぞ。
1:12:21	はい。中国電力のヨシツグでございます。承知いたしました。適正化を考えさせていただきます。
1:12:28	規制庁の服部です 143 ページをお願いします。
1:12:34	表 6-4-2 の上から 123 四つめ。
1:12:39	防波壁に対する、周辺斜面の影響についてなんですけど、
1:12:45	衛藤端部の周辺斜面については、
1:12:49	2 号機南側切り止め切り取り斜面の安定性評価に代表させる。
1:12:55	という記載の評価結果になっていますけれども、
1:12:58	これは許可の時に、
1:13:00	東端部の周辺斜面は評価をしているので、
1:13:06	わざわざ代表させなくてもいいのではないかなというふうに、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:10	解釈したんですが。
1:13:12	その点について中国電力の考えを説明してくださいどうぞ。
1:13:18	中国電力のセイキです。羽鳥さんおっしゃっていただきました通り、防波壁の周辺斜面については
1:13:27	地震津波側のですね基礎地盤周辺斜面の審査より先立ちまして重要であるということで、個別に審査をいただきました
1:13:38	安定性の方説明させていただきました。その後、
1:13:44	地震津波側の方で基礎地盤周辺斜面の不評価のフロー等を示しながら、評価の説明させていただきました、そのフローに従いますとですね。
1:13:55	こちらに書いたように、他の斜面の方に代表できるっていう、評価の方も改めて説明させていただいておりますので、そちら最後に説明させていただいた評価の方を、
1:14:06	記載させていただいているというところです。以上です。
1:14:12	はい。規制庁の服部です。はい。
1:14:15	今の説明はわかりました。
1:14:19	そのフローというのは、
1:14:21	補足説明資料かどうかに、今回、
1:14:24	記載する予定でしょうか。どうぞ。
1:14:30	はい。中国電力のセイキです。
1:14:32	こちら補足説明資料の方に記載の方はフローの記載のほうは、今のところ考えておりませんが、補足説明資料の参考資料としてですね、
1:14:44	今ご説明させていただいたフローが含まれた、設置許可の、
1:14:50	内容の方を参照するというのを、こちらの方で審査を受けておりますということで、飛ばすような記載をさせていただいて整理させていただこうと思っております。またその中では、
1:15:02	先日のヒアリングで受けました関係条文と斜面の関係位置がわかるようにということで図や表で
1:15:12	設置許可の時も整理させていただいたものを、改めてつけるようにというコメントも、先日いただいておりますので、そちらとあわせて説明させていただこうと思っております。以上です。
1:15:24	規制庁の服部です。はいわかりましたどのように記載するかは中国電力側にお任せしますので、少なくともこの斜面を、
1:15:34	2号機南側切り止め斜面の評価に代表させることが、どこかで読めるようにしていただければと思います。
1:15:43	最後、とりあえず一旦最後にしますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:48	180 ページをお願いします。
1:15:51	ここではですね、そちらの資料がどうなってるかわかりませんが、
1:15:56	四角のなかが読めなくて、
1:15:59	ちょっと、
1:16:01	かすれていて読めないの、
1:16:03	これを診察しようと思ったんですが、ちょっと難しかったので、
1:16:09	記載をもう少し明確に。
1:16:12	クリアにし、して記載というかその改造とですね、クリアにしてもらうことができますかどうぞ。
1:16:23	中国電力の村上です。すみません衛藤。
1:16:26	忘れてるところにつきましては、記載を適正化させていただきます。
1:16:33	はい規制庁のは、
1:16:35	堀です。私からは一旦以上にします。
1:16:38	次、確認する。
1:16:40	されることがあればお願いしますどうぞ。
1:16:57	規制庁ウエキです。
1:16:59	ちょっと記載の、
1:17:01	細かいところも含めて、確認をさせてください。
1:17:09	表の資料。
1:17:11	なんですけど、
1:17:16	2 ページ。
1:17:18	の 2 ポツの基本方針のところ、2 行目ですかその間接支持構造物及び、
1:17:26	屋外重要土木構築物、
1:17:29	についても、記載した、していますけど、
1:17:35	小令和特に先行から変えてるということだではなくて、例えば具体を、
1:17:43	具体的に細かくしたという。
1:17:46	理解でよろしいでしょうか。補足説明資料の方では、先行プラントも、こういう記載になっていて、
1:17:56	購入の添付書類もこのように、
1:17:59	した方が、
1:18:03	良いという理解でよろしいでしょうか。
1:18:11	中国電力のクラマスです。はい。ご認識の通りでございまして、私どもとしましても先行プラントも、実質的には完成支持構造物、屋外、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:21	中土木構造物も含めて上位クラス施設として影響の確認を行っているものと認識をしております。ですのでそれをこちらの工認添付書類の方でもその方針に沿った、
1:18:34	記載ということで、記載の適正化をさせていただいたところになります。以上です。
1:18:41	規制庁日置です。はい、理解しました。
1:18:44	あと同じページで
1:18:48	2 ポツの基本方針の一段落目の、
1:18:51	下から2行目なんですけれどもそれぞれの安全機能を、
1:18:57	重大事項等に対処するために、必要な機能、
1:19:03	という、説明があつて、
1:19:06	これに関しては後段の方にも出てきて藤さん、3 ページの 3.2 ですか。
1:19:17	ここで3行目の最後から上位クラス施設の有する機能、
1:19:24	というふうにあつて、
1:19:28	ここで出てくる上位クラス施設の有する機能、
1:19:33	イコール、
1:19:36	2 ページの先ほどの基本方針の1、この安全機能。
1:19:42	重大事故等に対処するために、必要な機能、
1:19:47	ということで、
1:19:49	理解したんですけれども。
1:19:54	最初の方で、何か
1:19:57	以下、上位クラス施設の有する機能というとか、そういうことを言った方が、
1:20:07	親切かなと思うんですけれどもいかがでしょうか。
1:20:18	はい。中国電力のクラムスです。
1:20:20	比較表2ページの、
1:20:24	2 ポツ基本方針の万。
1:20:28	はい。衛藤。
1:20:30	2 段落目と申し上げたいでしょうか。はい。ここで、Sクラス施設等と重要SA施設をあわせての Paragraph になりますけれどもそこで上位クラス施設を定義し、
1:20:40	スクラ施設等の安全機能と重要SA施設の重大事故等に対する密な機能を合わせて上幾ら施設の有する機能を定義するとさせていただいております。
1:20:50	はい。以上です。規制庁池です。わかりました。すいません。読み、読み落としていました。申し訳ありません。
1:21:00	それから、
1:21:06	29 ページなんですけど、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:11	5.1、耐震評価部位の2段落目で高いクラス施設の検討。
1:21:20	及び落下、
1:21:23	を想定してるというふうに書いてありますけど、これでロッカーを記載してる。
1:21:31	理由を説明お願いします。
1:21:43	どうぞ。中国電力の村上です。衛藤。
1:21:48	相川施設の中で配管等で落下してへの影響するものがありますのでそ、それを意識して書いております。以上です。
1:21:55	施設を終えて、わかりました。島根特有の検討というか、落下した場合、
1:22:02	の影響検討もやっているということで
1:22:08	それがわかるように、あえて追加したということで理解しました。
1:22:14	それから、
1:22:21	えっと比較表じゃない方ですね補足説明資料を、
1:22:26	の方ですけどNSDの方の、
1:22:29	23503
1:22:34	1ポツ、
1:22:36	僕なんかで、
1:22:38	4ページの1ポツで概要、
1:22:42	というのがあってええと、これは
1:22:46	設備、設備の耐震とか共同関係の補足説明資料、
1:22:51	2、対しての共通の、
1:22:57	お願いなんですけど、これ、概要のところですね、関連する添付書類購入の添付書類の図書を、
1:23:09	それに関する補足説明資料であるということがわかるように、
1:23:14	補足説明資料にはちょっと紐付けをしていただきたいんですけどもよろしいでしょうか。
1:23:25	中国電力の村上です。
1:23:26	はい。かしこまりました。はい。
1:23:31	規制庁池です。はい。ご検討お願いします。
1:23:34	それから6ページのこのフローですね。
1:23:40	最初のひし形で、大型期間というのがあって、これで、※1を見ると、型物とか大型機器、
1:23:52	他に対象が、
1:23:55	被害を受ける方の対象が大柿かどうかということでここで判定していて、これは先行と同じなんですけど、前回のヒアリングでもちょっと確認させていただいたんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:09	島根特有の検討でAとかB建屋内の検討のところ、
1:24:17	被害を与える方、むしろ被害を与える方の設備。
1:24:22	が大型かどうかという判断をしていて、
1:24:26	それ、前回も参りました。それっていうのは別に島野特有の検討の中で、
1:24:38	ということではなくて全体の、
1:24:41	波及影響の検討方針としてどうなのかということを明確にする必要があるんで、このフローチャートにおける大型機器かどうかという。
1:24:51	ことと、島根の検討で、
1:24:54	学科、どうかというところの関係も踏まえて少し、
1:25:00	記載っていうか、
1:25:03	説明を。
1:25:04	整合化していただきたいんですけども、いかがでしょう。
1:25:15	中国電力のクラムスです。はい。江藤。今は植木さんからのお話もありました通り、今のこのフローにおける、大型施設かという時の方は、上位クラス施設側、
1:25:27	のものを指して記載しております
1:25:30	前回のヒアリングで、はい。ご指摘いただいた箇所については、とか幾ら施設側、町まで特徴を踏まえてか幾ら施設側について大型のというようなところで記載をしておりますのでちょっと同じ大型という言葉ですけども。
1:25:44	まず、対象が異なるというところがございます。その上で、はい。前回のご指摘の通りでございますけども、甲斐庫施設の特徴を踏まえた抽出検討というところであえて大型というふうに限定。
1:25:59	をする必要もないかなというようなところは、当社としても、はい、考えておりますので、そちらの下位クラス側のところ前回ご指摘の箇所については、記載を見直す方向で検討したいと思っております。
1:26:12	以上です。
1:26:14	規制庁ウエキるはいわかりました。
1:26:17	それから 38 ページ。
1:26:24	ハンパごめんなさい 35 ページですねこれ記載だけなんですけど、図 5.2. 1 の樹齢、充填系。
1:26:35	系統来年度ですか。これは
1:26:38	文章の方の説明を読むと、これはパターン 1、
1:26:43	122 の説明で、それから、
1:26:47	36 ページの方の図の 5.2. 2 は、
1:26:54	パターン。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:55	12 以外というか結局、パターン 3 になると思うんですけど、
1:27:02	パターン 3 でさっき言った図 5 点。
1:27:06	2.1 は、括弧としてパターン 12 というふうに書いた方が読みやすいのかなと思ったんですけど、いかがでしょうか。
1:27:24	はい。中国電力の村上です。
1:27:27	そのようにさせていただいても大丈夫と思いますので止めさせていただきます。
1:27:33	規制庁大江です。パツとですね、同じページで、
1:27:38	系統概念図のですね所か幾ら須藤阿藤。
1:27:44	Sクラス。
1:27:46	阪井
1:27:50	区部区分けがあって、ここの表記として、
1:27:53	Sクラスという記載は、後ろの方にも、
1:27:59	図の中でSクラスというのが出てくるんですけどここは、
1:28:03	上位クラスというふうにした方が正しいのかなと思うんですけど、必ずしも今ここで扱ってるのはSクラスだけじゃなくて、
1:28:14	施設も含んでいるということですね。
1:28:19	これ、この表記載がSクラスでいいのかどうかという。
1:28:24	変動をしていただきたい。
1:28:27	いいですかよろしいでしょうか。
1:28:38	はい。中国電力の村上です。
1:28:42	おっしゃられる通りと思いましたので、
1:28:45	上位クラス、説明を含んだ上位クラス施設と言い方で、統一を図るようにしたいと思っております。以上です。
1:28:54	規制庁大江です。お願いします。ちなみに女川の、同じ補足説明資料は、事業者の判断でここは、Sクラスって今書いてあるところは全部上位クラスっていうふうに、何か。
1:29:08	喜納をしているようなので、ちょっとそちらも見た上で、
1:29:12	採用検討をお願いします。
1:29:16	それから、
1:29:18	と、
1:29:20	171 ページ。
1:29:24	と、
1:29:29	添付し、
1:29:30	添付資料 5 で設置予定施設に対する波及影響評価という、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:36	資料があるんですけど。
1:29:38	これは波及影響の検討をした上で、
1:29:46	特に、
1:29:50	いらぬ。
1:29:51	いらぬ設備であった場合にそれを撤去するとかですね、要は波及影響を検討した結果撤去するとか移設するとか、そういう、
1:30:01	ものは島根ではないということよろしいでしょうか
1:30:39	中国電力のクラスです。
1:30:41	今、はい、衛藤ウエキさんのお話にあったような撤去、移設等の対策でというものについては、基本的にはないと考えておりますが、詳細発電所の設計の中でそういった箇所がないかは、
1:30:55	改めて確認したいと思います。
1:30:58	以上です。
1:31:00	規制庁池は、
1:31:03	検討をお願いします。
1:31:04	今言ったのは女川、センコーの女川ですね電力プール内の設備で、甲斐クラスの設備。
1:31:15	検討した結果なかなか、
1:31:18	健全性確認できないということとあと、特に運用上、
1:31:25	使用しなくてもいいという。
1:31:29	CR半田だとかちょっと忘れちゃったけどそれを撤去するっていう、結果になって、それに関しては、そういうものについては一応このところにですね添付資料 5。
1:31:41	に当たるところに、説教についても、ちょっと記載を、
1:31:45	した、しているので、ちょっとそちらの方も見みた上で、100 年間目もですねもし該当するものが、
1:31:54	出てきた場合には、ここに記載すべきかなというふうに思いました。
1:32:02	中国電力のクラスです。はい。植木さんのは、コメントいただく趣旨は入り、理解いたしましたので、そういった撤去埋設等による対策を行う場合については、こちらの補足説明資料の中でご説明するようにいたします。
1:32:17	以上です。
1:32:19	規制庁日置です。よろしくお願ひします。あと 183 ページ。
1:32:25	で、一番下か、下の方ですね下から 2 行目、なお以降で、建物内の間仕切り壁等についてはって説明があつて、
1:32:38	これも島根のですね特徴を踏まえた波及検討ということで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:45	その結果、
1:32:47	検討結果を示しているここで、なお書きで間仕切り壁の記載を、
1:32:54	しているんですけど、ここに
1:33:00	具体的にこういうものを記載するっていうことは、何ら問題はないと思うんですけど、これもですね、島根。
1:33:10	の特徴を踏まえた検討の中、
1:33:14	辺検討の中ではこういうふうを考えるのか或いは、
1:33:18	この波及影響全般としてこう考えるのかっていうのは、
1:33:25	どちらなんでしょうか。
1:33:37	中国電力の柏木です。島根の特徴を踏まえて、追加したものになりますのでそちらは図面等で示していきたいと思って。
1:33:46	以上です。
1:33:49	規制庁大江です。そうすると、ここ、
1:33:53	これ、
1:33:54	このタービン建屋とか、取水、
1:33:58	エリアでしたっけ、この検討以外のところでは、このなお書き以降、なお書き以降の記載は、
1:34:06	当てはまらないっていうこと。
1:34:09	それから、ここがちょっとよくわからなくて、
1:34:18	中国電力のカシワギで少々お待ちください。
1:35:11	中国電力の柏木ですお待たせしました。このの、ここに書いてある記載につきましては、特にですねのタービン建物について、特徴を踏まえて当てはまる部分ですので、
1:35:23	記載を追加したのですが、
1:35:26	アビル以外の、全体波及影響の建物全体としても、この記載は適用されると思っておりまして、
1:35:35	この機会に、
1:35:37	準じて評価は、
1:35:38	しております。以上になります。
1:35:42	規制庁池です。わかりました。
1:35:46	ただ、今ここで
1:35:48	なお書きで書いてあるので、読みようによってはこれは、最初言われたようにこの検討の中ではこう考えるっていうふうにも読めるので、
1:35:58	もし、全体。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:01	についてもこういう考え方なのであれば、それはその共通のところに書くべきことかなというふうに、
1:36:09	思っていて、なお書きでこういうふうに、価格もそこを引用して、このようにしますというふうを書くのは、適切かなと思うんですけど。
1:36:21	ちょっと記載については検討。小田島。
1:36:26	中国電力の柏木です。ご指摘、理解いたしましたちょっと現状の記載ではその辺明確にわかりにくいところがございますので、記載は検討していきたいと思っております。以上です。
1:36:39	規制庁植木です。はい。よろしく願います。あと最後なんですけど、218 ページ。
1:36:46	の
1:36:49	その下の図でですね、もう早いはこちらちょっと教えていただきたいんですけど、上の配管の右側の方に、
1:36:59	一番右でこれは破断するっていう、
1:37:04	ことだと思んですけど
1:37:07	破断する、その期、
1:37:14	黄色い
1:37:15	印の後にですね、四角い候補、グレーの、
1:37:22	部分があるんですけど、これは何を表してるんでしょ
1:37:28	長方形の四角いところっていうのは、
1:37:35	中国電力のク라마スです。
1:37:38	配管が破断する前の状態を、この図では、
1:37:43	点線の長方形のような形でお示しをしておりますしてその破断する前の配管の右側の加治が
1:37:54	これ建物の、すいませんグレーの長方形の部分が真壁。
1:37:58	をイメージしていただいたらと思うんですけども。はい。もう、
1:38:03	それ破断する前の配管の反対側の支持部といいますかはい端部というイメージで記載をしております。以上です。
1:38:12	成長率ちょっと、多分これって、そ送付は、この図を見て思えないので、ちょっとわかりやすく工夫していただければと思うんですけど。
1:38:27	中国電力のク라마スです。はい、承知いたしました少し。はいズーを工夫させては見直したいと思います。以上です。
1:38:35	規制庁植木です。はい。よろしく願います私からは以上です。
1:38:43	規制庁の服部です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:45	ちょっとまだ少し時間があるので、何点か確認と、先ほどの、ちょっとすいません。
1:38:51	補足説明資料の 13 ページをお願いします。
1:38:57	先ほどのなお書きのところで、
1:38:59	(2) 及び(5)に示した、
1:39:02	というところの文章なんですけれども。
1:39:05	中国電力の説明を聞いて、じっくり読み返してみると、
1:39:10	中国電力が何を言いたいかというのが、だんだんこう、
1:39:15	わかってきて、先ほど消してしまう。
1:39:19	という話もあったんですが、
1:39:22	例えば、(2) 及び(5)に示した、間接支持構造物である建物構築物においても、
1:39:30	価格等、
1:39:32	意図が伝わるのかなとかも考えてますので、
1:39:38	消してしまうという、
1:39:43	やり方もあるんですけどもせっかく書いたのですから、
1:39:46	意図があって書いたのですから、消さない方向でもう一つ考えてもらって、どうしても消した方がわかりやすいということであればそれはそれで結構なんです。
1:39:57	その点についてもう一度念押しをさせていただきたいんですがよろしいでしょうかどうぞ。
1:40:08	中国電力のクラムスです。はい。改めては補足ありがとうございます。趣旨は承知いたしましたので、今のお話も踏まえた上で、記載については検討させていただきます。以上です。
1:40:22	規制庁の八田ですはい。お願いします。
1:40:25	172 ページをお願いします。
1:40:32	1 ポツ概要のところ、一番最後の行に、
1:40:35	上位クラス施設と隔離されずに接続されている下位クラス配管。
1:40:43	記載があるんですけども。
1:40:45	これは、
1:40:47	例えば上位クラスの配管とハイクラスの配管が、
1:40:53	弁を介さずに接続されている。
1:40:57	というふうに、
1:40:59	理解すればよろしいでしょうかこの
1:41:03	意味、意味を少し説明してください。どうぞ。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:19	はい。江藤中国電力の村上です。
1:41:24	実例ですけども、この場合ですね上位クラス施設は例えば、タンクとか熱交換器のようなもので、そこにそこから弁を返さずに下位クラスの配管が出ている。
1:41:36	いう例があるので、そう書いてます。以上です。
1:41:42	規制庁の服部です。
1:41:44	基本的に上位クラス配管とか上位クラスのタンクと、
1:41:48	下位クラスの配管は、
1:41:51	相田には必ず弁がある。
1:41:53	のか、それとも弁のないものもあるのか。
1:41:56	説明してくださいどうぞ。
1:42:00	はい。辨野ないものがありました。
1:42:04	市長の八田ですわかりました。隔離されずというのには弁をつけ、弁を介さずに接続されているというふうに読めばよろしいんでしょうかどうぞ。
1:42:15	中国電力の村上はい、宗の通りです。
1:42:18	以上です。
1:42:20	規制庁の中国電力のクラマスです。すみません江藤。
1:42:23	若干補足をいただきますと基本的な設計としましては、上位クラス施設と下位クラス施設の間には、境界となる弁を設けるのが、
1:42:33	基本的な設計の考え方にはなります。
1:42:37	が、ただ、詳細確認して参りますと、若干例外的にですねそういった弁がない箇所もございますので、そういったところを、この、
1:42:46	はい、参考資料 2、資料の中で抽出しまして、影響の検討の確認を行っているというところですよ。以上です。
1:42:56	規制庁の服部です。はい、わかりました。最後になります 182 ページをお願いします。
1:43:04	最初の行の本文 5.3 及び 5.4 というのは、この本文というのは、
1:43:12	何の本文、
1:43:15	を示してるんでしょうかどうぞ。
1:43:24	うん。
1:43:26	現中部電力の村上瀬古の本文というのは補足せ、
1:43:31	今この資料は参考資料の 4 のを説明しているところなんですけどこの本文と いいものは、補足説明資料前の本文ということでございます。
1:43:42	わかるように書かしていきます以上です。
1:43:47	規制庁の服部です。そうすると、
1:43:50	5 ポツ赤いクラス施設、目次の 2 ページを見ると、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:43:58	建物内における損傷転倒落下等による影響と屋外における転倒、衛生損傷、転倒落下等における影響。
1:44:08	を言ってるということによろしいでしょうかどうぞ。
1:44:13	中国電力の村上です。その通りでございます以上です。
1:44:17	はい。規制庁の服部です。はいわかりました。
1:44:20	もう少しわかりやすくなるのであればそのように適正化をお願いします。
1:44:24	私からは以上です。
1:44:35	すいません規制庁ウダガワですけども。
1:44:38	比較表の、
1:44:41	16 ページ、2 の表なんですけども、
1:44:47	黄色の文字の 1 個上に黄色のハッチの一行上に、荘司加古監視モニター、各中央制御室とあるんですが、
1:44:56	こちら補足説明資料の、
1:45:01	134 ページ。
1:45:04	の表。
1:45:06	ちょっと、どれかなと探してみたんですけども、これこちらもしかすると燃料プール監視カメラ括弧SAと。
1:45:14	の、誤記ではないかと思われましてので、
1:45:18	確認の上、もしそうであればちょっとですね、
1:45:24	設備名称が合わないような、
1:45:27	ところがあるのでちょっと全体的に見ていただけますでしょうか。
1:45:44	中国電力の村上です。
1:45:47	都丸ここの表示監視モニターはおっしゃる通り燃料プールの監視カメラの表示モニターのことでございます。大変申し訳ございません。そういったところで名称が統一されていないところについては、調べて補助するようにします。
1:46:03	以上です。
1:46:07	はい、規制庁だわ。わかりました。それとですね、同様のものが 134 ページのタービン建物。
1:46:14	ろうタービン建物漏えい検出器っていうところが、もう一つ私見つけていますので、全体的に見ていただきたいと思います。私から以上です。
1:46:28	中国電力村上です。大変申し訳ございません。再度チェックして適正化を図って参ります。以上です。
1:46:36	はい。規制庁の服部です。はい。適正化法全体的に見直しをお願いします。はい。
1:46:44	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:46:46	他よろしいでしょうか。
1:46:51	ありがとうございます。
1:46:59	規制庁チギラです。すいません。1点だけです、活況。
1:47:05	熱に貼付の取りの00105引いのルート2ページ。
1:47:11	衛藤さん。
1:47:12	普通のところ、3.1ですね、波及的影響を考慮した設計、施設の設計の観点っていうところで、これ前回も前回のヒアリングで、ウエキもですねしてきたところなんですけど最初のところ、
1:47:26	プログラムのところでSクラス施設等の設計においてはって書き出して、それで今回ですね島根の場合は調査検討を実施するというので、
1:47:38	結んでいるんですけど、ここは設計の観点なので、ここで調査検討っていうことで話があると、何かちょっと言ってること違うのかなっていうので、
1:47:53	あります。
1:47:54	それで口実の3.2から3.5の中ではですね、調査権という話じゃなくて設計するというようにしてますので、その辺りちょっと整合させたほうがいいかなと思って。
1:48:06	いかがでしょうか。どうぞ。
1:48:25	中国電力のクラムスです。
1:48:27	はい。
1:48:29	確かに島根については四つの観点っていうところに、また以降の特徴を考慮してというところを記載しておりますけどもこの特徴を考慮してというのも、四つの観点と同等にですね、これ以降の、
1:48:44	いろいろ観点ございますけども全体的に確認する上で特徴を考慮するというところでこちらが期待値としていいかなというなことを考えてここに記載したところですよ。
1:48:55	ただ、チギラさんおっしゃられた通り観点というところでおきながら調査検討を行うっていうふうな書きぶりはやはりちょっとそぐわないところもあろうかと思しますので、
1:49:05	記載については、見直しを検討させていただければと思います。
1:49:09	以上です。
1:49:11	はい、規制庁チギラです。わかりました。ちょっと検討の方で、また以降の分もですね、文末となっておりますので前回のウエキの指摘とあわせてですね、ちょっとこの辺は検討させていただければと思います。私から以上です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:29	規制庁の宇田川ですけども、先ほどの表の間での設備名称の分につきましては、設備の枝番号までは合わせる必要はないと考えますので、よろしくお願ひします。
1:49:45	中国電カムラカミで、廃止をいたしました。
1:49:49	以上です。
1:49:56	規制庁の服部です。他よろしいでしょうか。
1:50:00	最後に中国電力側から、今回のヒアリングについて何か言っとくことがあればお願ひします。どうぞ。
1:50:16	中国電力のクラマスです。当社からは、追加等特にございません。以上です。
1:50:23	規制庁の服部です。はい、わかりました。それでは本日のヒアリングを終了したい、します。ありがとうございました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。